

人口動態

(8月1日現在)

世帯数	24,776	(- 17)
総人口	101,939	(- 22)
男	48,197	(- 12)
女	53,742	(- 10)
出生	101件	死亡2件
転入	336	転出 407
婚姻	119	離婚 9

会津若松

市政だより

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

227号

昭和41年9月1日発行
発行所 会津若松市
発行人 竹田正夫
編集広報係
定価 5円

毎月1日・15日発行



ご丁寧に保存しましょう

美しい観光地づくり——これは我々誰しが望むことである。
地域婦人会と市教委などが中心となって、
昨年六月発足した国土美推進委員会は全市に
観光都市としてふきわしい、明るく美しい町
づくり運動を広めようとするもので会員は十
四団体、約四千人にたつした。
年々明るいまち造りの必要性は機会あるご
とにいわれてきた。こうした、従来の呼びか
げではとということから発足したこの国土推進
委員会は、その活動を活発に行う方針で
しかし、私たち市民はこの委員会の活躍に
ばかり期待しないで、私たち市民一人一人が
毎日々々町を美しくするという心がまえを持
つことが何よりも大事なことではないだろ
うか。

(写真は八月十二日、公民館裏の中央
公園を掃除する講教地区婦人会)

広報板

- | | |
|---------|------------------------|
| 4日 | 9時 第14回市民水上競技大会・市営プール |
| 5日 | 冬季観光宣伝座談会・都ステーションホテル |
| 7日 | 市民オーケストラ・市民会館 |
| 9日・10日 | 10時 都市美化推進専門部会・公民館 |
| 10日~12日 | 9時 緑蔭子供会作品展・公民館 |
| 11日 | 11時 新潟市と会津若松市の民謡交歓会・本丸 |
| 13日 | 9時 教育評議研究会・公民館 |
| 〃 | 長野県婦人国内研修生との交歓会・公民館 |
| 16日 | 11時 敬老会・市民会館 |

バイク

早く保険に加入を

自動車損害賠償保険法の一部改正に伴なって10月1日から原付自転車
(バイク)も自賠保険の契約をしないと運転できなくなります。
早目に保険にご加入ください。

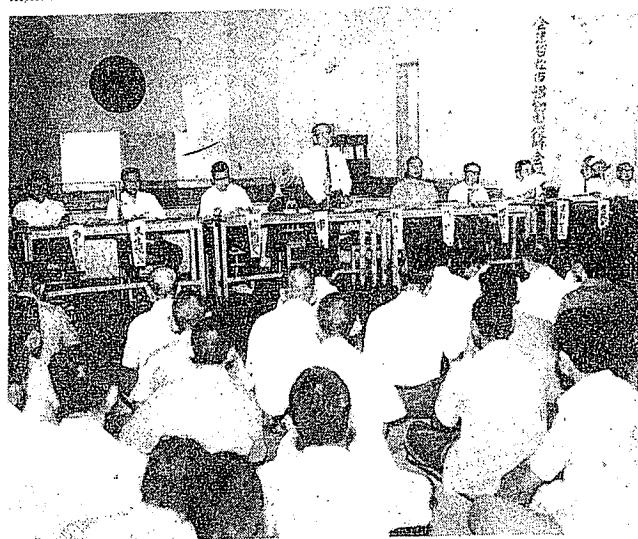
家計簿をあつせん

昭和42年版「明るい生活の家計簿」をあつせんします。

▷価格 1部60円
▷申込み期日 9月15日まで
▷申込み先 市役所庶務課

昭和41年9月1日

市政市松若津会



24日大戸小中での初の移動市役所

初の移動市役所がはじまる

新市内で活発な話し合い

本市初の「移動市役所」が八月二十四日午後一時から大戸小、中講堂で開かれ、活発な質疑応答がくりひろげられました。移動市役所は、これまでの市政公聴会にかわるもので、出席した地元の人たちと市当局との間に、熱の入った話し合いが行なわれ、今後の市政発展に大きな期待がよせられました。

多い要望事項 初日は大戸地区

です。

大戸小、中講堂で開かれた一回目の移動市役所には市側から横山市長をはじめ

この移動市役所は、二十九日一箕地区の新市地域を対象に開かれます。これ二十九日には門田地区、三十一日神指地区、九月一日は高野地区と湊地区、二日町北地区、八日東山地区、

め、地元からの評判も上々

です。

大戸小、中講堂で開かれた一回目の移動市役所には市側から横山市長をはじめ

新城総務、佐藤民生、荒木商工企業芳賀農政、高橋水道の各部長、矢部消防長建設部長代理小沢土木課長教育長代理中村教委事務局庶務課長らが出席。地元からは各区長ら各種団体の代表はじめ地元の人たち約三百人が参加しました。

質疑は千葉芦ノ牧区長の司会で進められ、まず市長

から今後の市政の進め方に

ついての話しを聞いたあと

地元から道路の問題をはじ

めとして芦ノ牧小谷地区の

総合開発の問題、観光農業

の問題、ごみ処理問題など

約五十件にのぼる地区的發

展と住民の生活に密着した

問題が出され、これに対し

て市長はじめ各担当部課長

から一つ一つ納得のいくま

で説明がありました。予定

時間の午後四時半を一時間

も延長して午後五時半まで

活発な質疑応答が展開され

ました。

また、専用住宅の方は鉄

筋コンクリート四階建て

住宅のひとつで、店舗付き

良住宅と専用住宅の建設が

進んでいます。

鶴ヶ丘地区の店舗付き改

面しております。

鶴ヶ丘城わきの

良住宅

